

容器包装の3R推進のための自主行動計画 フォローアップ報告(2014年度実績)

3R推進団体連絡会

ガラスびん3R促進協議会
PETボトルリサイクル推進協議会
紙製容器包装リサイクル推進協議会
プラスチック容器包装リサイクル推進協議会
スチール缶リサイクル協会
アルミ缶リサイクル協会
飲料用紙容器リサイクル協議会
段ボールリサイクル協議会



3R推進団体連絡会と自主行動計画

容器包装リサイクル法改正の審議過程

事業者の役割
の徹底・深化

主体間連携の
強化

3 R 推進団体連絡会の結成：2005年12月

第一次自主行動計画（2006～2010年度）
（2006年3月公表）

第二次自主行動計画（2011～2015年度）
（2011年3月公表）

I. 事業者自ら実施する3R推進計画

2015年度推進目標

Reduce リデュース

- 軽量化・薄肉化による使用量削減（数値目標）
- 適正包装の推進
- 詰め替え容器の開発 等

Reuse リユース

- リユースびん市場開拓など容器別の取り組み
- 消費者意識調査など連携強化に向けた取り組み

Recycle リサイクル

- 回収率・リサイクル率の向上（数値目標）
- 容器包装のリサイクル性の向上
- 市民へのPR・啓発
- 集団回収等の多様な回収の拡大に向けた研究・支援

Ⅱ．主体間の連携に資するための行動計画

市民に対する普及啓発活動や、各種調査・研究活動への参画・実施を通じ**市民・自治体・国**等との連携に資する取り組みを展開します。

関係八団体共同の取り組み

容器包装廃棄物の3R推進普及啓発のため、

- 情報共有、意見交換の場の充実
- PR・啓発事業の継続
- 調査・研究事業の実施

共通のテーマによる各団体の取り組み

- 情報提供・普及啓発活動
- 調査・研究
- サプライチェーン事業者間の連携

容器包装3Rの2014年度実績

リデュースの取り組み

「容器包装の最適化」を目指した
取り組みを進めています



ガラスびんの軽量化事例



3R改善事例集

「爽やか梅」、「さっぱり白ぶどう Sparkling」
「ミネラルチャージ」
株式会社ヤクルト本社

バイオマスシュリンクラベルは、とうもろこし由来の再生可能資源を原料とし、CO2排出量の抑制や石油等の化石資源の消費削減等の点で、環境適性に優れたシュリンクラベルです。

BP
バイオマス

特濃ミルクプリン180G
雪印メグミルク株式会社

プラスチック容器の軽量化

従来の容器重量	12.50G
軽量化後の容器重量	10.65G
→14%削減	

プラスチック容器包装の軽量化事例 6

リデュース

軽量化・薄肉化等による使用量削減(数値目標)

素材	2015年度目標 (2004年度比)	2014年度実績	2006年度からの 累計削減量
ガラスびん	1本あたりの平均 重量を 2.8% 軽量化	1.4%	179千トン
PETボトル	指定PETボトル全体 で 15% の軽量化 効果 上方修正	15.6%	517千トン
紙製容器 包装	総量で 11% の 削減 上方修正	10.1%	1,124千トン
プラスチック容 器包装	削減率で 13%	13.9%	70.3千トン

リデュース 軽量化・薄肉化等による使用量削減(数値目標)

素材	2015年度目標 (2004年度比)	2014年度実績	2006年度からの 累計削減量
スチール缶	1缶あたり平均重量で 5% 軽量化 上方修正	6.5%	175千トン
アルミ缶	1缶あたり平均重量で 4.5% 軽量化 上方修正	5.0%	58千トン
飲料用 紙容器	牛乳用500ml 紙パックで 3% 軽量化	1.9%	685トン (2011年9月から削減)
段ボール	1m ² あたりの重量 を 5% 軽量化 上方修正	4.1%	1,667千トン

リユースの取り組み

消費者・自治体・事業者
との連携した取り組みを
進めています

お酒で **エコ** してみませんか

買って! 返して! 地球をさる
このマークのある商品を!!

このびんを使った
商品をお買い求め
ください。

このびんは回収します。
●販売店に返却してください。
●集団買戻回収等に出してください。

環境省支援事業
福島県資源リユース推進協議会、環境省の
びんリユースシステム構築に向けた支援事業に
認定されました。

東日本大震災復興支援
1本返却すると、福島県の復興支援に
1円寄付されます。

福島県資源リユース推進協議会
福島県山形市番田1-141 電話 024-945-1945

買って! 返して! 地球をさる
このマークのある商品を!!

お酒で **エコ**
してみませんか

1本返却すると、福島県の復興支援に
1円寄付されます。(返却方法などは募集へ)

～私たちも応援しています～
福島県消費者団体連絡協議会、環境省、福島県
福島県資源リユース推進協議会
福島県山形市番田1-141 電話 024-945-1945

大和茶「と、わ」

奈良に由来より伝わる茶葉のうまみを
人と自然をめぐるびんに詰めてお届けします。

大和茶「と、わ」 検索 <http://yamatocha-to-wa.com/>

リユースびん使用
びんの回収に
協力ください。

岡山のやさしい
味わいを
環境にやさしい
Reuseで。
リユース

**OKAYAMA
PEACH CIDER**
SHIMIZU HAKUTO
岡山県産清水白桃

OKAYAMA
PEACH CIDER
SHIMIZU HAKUTO
岡山県産清水白桃

9

リサイクルの取り組み

設計段階から回収、再生利用段階まで
多様な取り組みを展開しています

指定 PET ボトルの自主設計ガイドライン

平成 23 年(2011 年)3 月 1 日 改訂版

PET ボトルリサイクル推進協議会



リサイクル率・回収率等の維持・向上(数値目標)

素 材	指 標	2015年度 目標	2014年度 実績
ガラスびん	リサイクル率 (カレット利用率)	70%以上 (97%以上)	69.8% (97.8%)
PETボトル	リサイクル率	85%以上	82.6%
紙製容器包装	回収率	25%以上 上方修正	23.6%
プラスチック 容器包装	再資源化率	44%以上	44.8%

リサイクル率・回収率等の維持・向上(数値目標)

素 材	指 標	2015年度 目標	2014年度 実績
スチール缶	リサイクル率	90%以上 上方修正	92.0%
アルミ缶	リサイクル率	90%以上	87.4%
飲料用紙容器	回収率	50%以上	44.7%
段ボール	回収率	95%以上	96.7% 計算方法見直し

連携のための共同の取り組み

(～2016年1月)

八団体共同の取り組み

意見交換会の開催

- 3R活動推進フォーラムとの共催
- 各主体との意見交換・交流を推進するため、
「容器包装3R交流セミナー」として意見交換会を開催
- 2015年度は静岡市・福井市・さいたま市で開催



3R市民リーダー育成プログラム

- 市民と事業者の連携の基礎づくり・相互理解促進、情報発信
- キーパーソン育成・支援
- 具体的連携のためのプログラムづくり
- 2015年度は、NPO法人「持続可能な社会を作る元気ネット」を事務局に、越谷市・さいたま市で市民との協働の輪を広げる



八団体共同の取り組み フォーラムの開催

市民・自治体・事業者が連携の形を共に模索

●市民・自治体の方々を主な対象とするフォーラムをこれまで10回開催

2014年度フォーラム
容器包装3R推進フォーラム in 品川
(2014/12/15～16)
**テーマ：容器包装3R推進のよりよい
連携・協力のあり方**



2015年度フォーラム
容器包装3R推進フォーラム in 北区
(2015/10/19)
**テーマ：容器包装3Rの持続的な
推進のために**

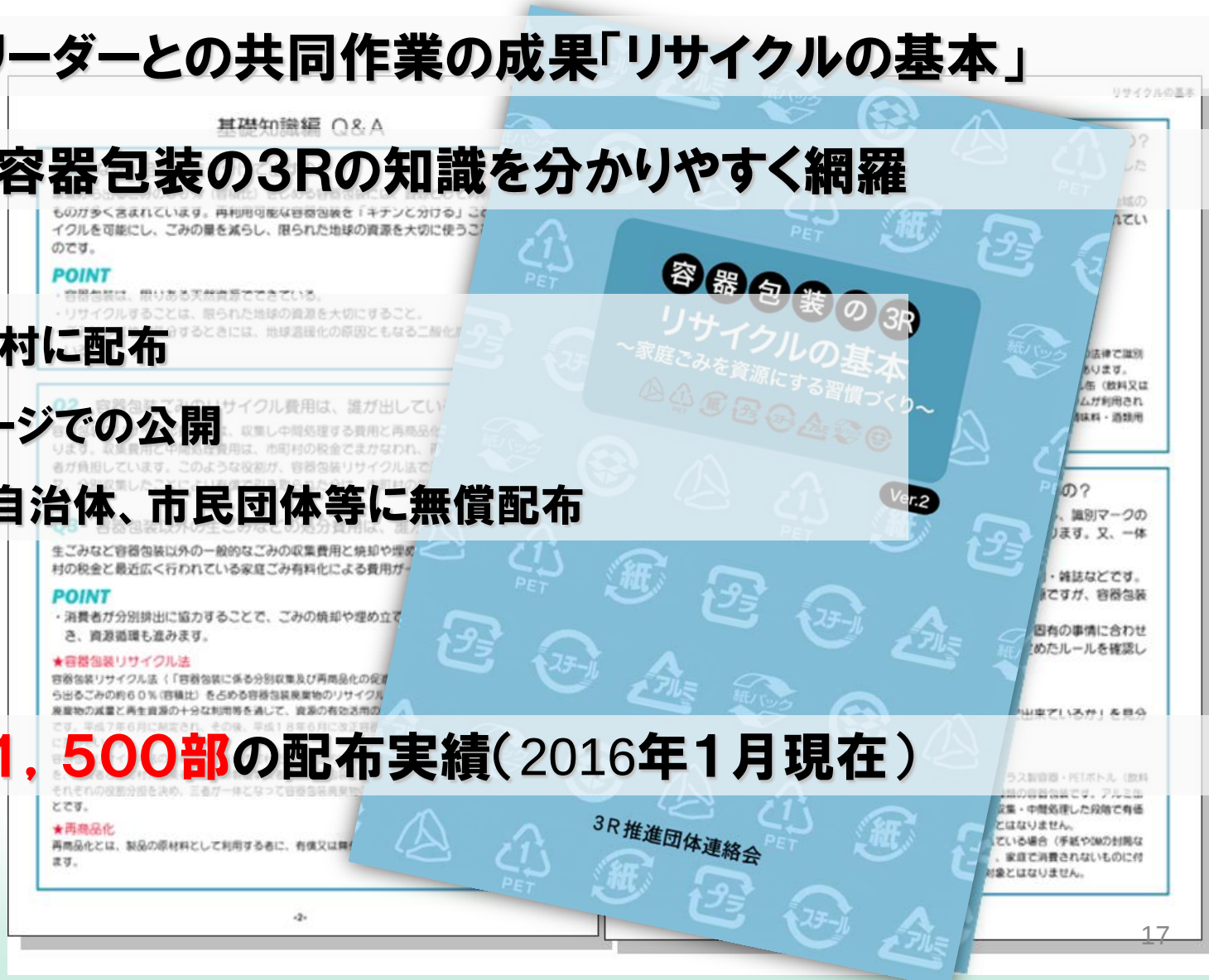
八団体共同の取組 「リサイクルの基本」の配付

●3R市民リーダーとの共同作業の成果「リサイクルの基本」

●八素材の容器包装の3Rの知識を分かりやすく網羅

- 全国市町村に配布
- ホームページでの公開
- 希望する自治体、市民団体等に無償配布

●累計約11,500部の配布実績(2016年1月現在)



八団体共同の取組

啓発パンフ「未来へとつながる3R社会を目指して」の配付

- 当連絡会の紹介と
容器包装3Rの基礎情報を掲載



八団体共同の取り組み

展示会への出展

第10回3R推進全国大会 (福井市)パネル出展

エコプロダクツ2014



その他、
福井市環境フェアにパネル出展

八団体共同の取り組み

ホームページによる情報発信



●2008年5月開設

容器包装の3R推進のために

●これまでの活動報告、「リサイクルの基本」などの情報提供

●「容器包装3R制度研究会報告書」等を掲載



- **神戸大学経済学研究科に3年間の研究委託**
日本・中国・タイの研究者との交流プラットフォーム構築を目指す



神戸大学における公開セミナー

おわりに

**3Rのさらなる推進に向け、
引き続きご支援、ご協力をお願いいたします。**

ありがとうございました。